

「トヨタ紡織レポート2019」を発行

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、このたび2018年度の取り組みをまとめた年次報告書「トヨタ紡織レポート2019」を発行しました。本レポートは、トヨタ紡織グループが進める企業価値向上への取り組みを事業面、ガバナンス面、社会・環境面から紹介しています。

トヨタ紡織グループは、「2020年経営計画」のもと、持続可能な成長に向けてグループ一体となって活動を進めており、本レポートでは、価値創造ストーリーを軸に、1年間の活動成果と今後の課題への取り組みについて、具体的な事例やインタビューを交え紹介しています。

1. 主な内容

1) 社長メッセージ

自動車業界の大変革期の中で、直近の課題や将来に向けた取り組みについて、社長の沼が紹介します

2) 価値創造プロセス

トヨタ紡織グループの強みである「人づくり」「モノづくり」「技術開発」をもとに、いかに社会に価値を提供していくかを「価値創造プロセス」として紹介。今回は、3つの強みについて、それぞれの責任者に取り組みや今後の課題をインタビューしています

3) 価値創造を支える ESG（Environment Social Governance）

コーポレートガバナンスに関する記載を充実させたことに加え、新たに社外取締役インタビューを掲載しています

2. 仕様

A4版、78ページ、日本語版4,000部、英語版2,000部発行

① 日本語版はトヨタ紡織ホームページからダウンロード可能

<URL> <https://www.toyota-boshoku.com/jp/company/library/>

② 英語版は10月上旬発行予定

以 上